

U23世界選手権レポート (10)



上: BLW2x (高島選手(米子東高校)・納田選手(関西電力小浜))

下: BLM2- (竹内選手・和田選手(ともに早稲田大学))

7/25 (土)

レース4日目

今日は午前中に女子ダブルスカルのFinal C、男子舵手なしペアのFinal B、女子シングルスカル・男子シングルスカル・男子ダブルスカルSemiFinal A/Bが行われました。

まず最初に女子ダブル（納田選手・高島選手）がこれまでとはシートを変更して発艇。スタートから攻め、500mを1位で通過。最後500mを切ってからラストスパートをかけるアメリカに差を詰められるも、逃げ切って1位をキープしたままゴール。Final C1位、総合13位確定となりました。World Cup第3戦に続く出場で、今後につながる多くの課題を発見できました。

続いて、男子舵手なしペア（和田選手・竹内選手）のFinal Bがスタート。スタートから先頭のオーストラリアについていき、500mを2位で通過。セカンド・フオーターで攻めてきたギリシャに抜かれ3位となるも、そのまま順位をキープしFinal B3位、総合9位となりました。世界のスピードを体感して1レースごとに課題を改善し、成長を実感できた大会となりました。

女子シングルスカル（富田選手）は10:45発艇。今朝も、唯一、少しでも乗艇して気になる部分を確認していました。スタートで出たドイツに続いて500mを2位で通過すると、1000mではトップに立ちます。そのまま1500mを通過し、最後はロシアにスパートをかけられますが最後までしっかり漕ぎ切り7:54.51のタイム、堂々の2位でFinal A進出を決めました。明日はいよいよメダルをかけた決戦です。

次に男子シングルスカル（福井選手）が10:55発艇。フランスやドイツ、中国に挑戦しました。日本もスタートから飛び出してトップ争いに加わり、フランスが1位をキープするなか1500mをFinal A進出圏内の3位で通過。ラストで中国を抜いて2位でゴールし、明日の決勝へ進みました。決勝では福井選手自身も参戦したワールドカップで戦った相手と再び競うことになります。前回の雪辱もかねて頑張つてほしいところです。

今日の日本勢最後のレースは男子ダブルスカル（長田選手・大塚選手）が11:50にスタート。ここまで熾烈な争いを勝ち抜きSemiFinal A/Bに進出してきた2人。スタートからオランダ・スペインが飛び出しますが日本も負けじと果敢に攻め1000mまで上位3位以内をねらって4位をキープしながら通過。しかし、その後チエコの猛追に合い、最終的に6着でゴール。Final A進出こそ逃しましたが、今年は特にハイレベルとなったこの種目で健闘し、最終日のFinal B進出となりました。

明日はいよいよ大会最終日。日本からは男子ダブルスカルがFinal B、女子シングルスカル、男子シングルスカル、男子舵手なしペアがFinal Aに出場します。最後までチームとして戦っていきますので応援宜しくお願いいたします！



Final A進出を決めたBLW1x（富田選手（明治大学））



上：Final A進出を決めたBLM1x（福井選手（東レ滋賀））

下：Final Bへ進んだBLM2x（長田選手（早稲田大学）・大塚選手（日本大学））



上：レース前のBLM2x（長田選手（早稲田大学）・大塚選手（日本大学））

下：スタート地点の様子